

第 18 回静電気学会春期講演会開催案内

会期：平成 29 年 3 月 7 日（火）

会場：東京大学工学部 2 号館 245, 246 教室（〒113-8656 東京都文京区本郷 7-3-1）

大会内容

学術講演：本講演会は、静電気に関係した研究を行っている若手（主として大学院生あるいは企業・研究所等の若手研究者）による研究成果の発表を対象としています。

なお、本講演での発表者は増田賞の被選定対象者となります。

参加費：正会員 3,000 円、学生会員 1,000 円、賛助会員 3,000 円、非会員 5,000 円

参加費支払方法：当日会場にてお支払い下さい。なお、事前にお支払い希望の方は、学会事務局まで御連絡ください。

論文の審査：期日までに提出された発表原稿の中から審査を行い、優れた内容のものに対して以下の春期講演会優秀賞が授与されます。審査をご希望の方は、2017 年 1 月 30 日（月）までに下記の講演募集要項に従って講演申込を行ってください。

<<春期講演会優秀賞>>

首都圏から離れた地区からの発表者で条件を満たした方には、一定額以内の交通費の補助を行います。なお、交通費は原則鉄道料金（新幹線を含む）とします。首都圏在住の発表者には記念品を贈呈します。詳細については静電気学会事務局にお問い合わせください。

第 18 回静電気学会春期講演会講演募集要項

応募資格：登壇者は会員に限ります。会員外の場合プログラム作成時に除かれますので、未入会の方は講演申込時までに入会手続きを取って下さい(希望会員種別ご確認の上学会事務局に入会申込書をご請求下さい)。

講演時間：20 分（講演 15 分、質疑 5 分）

講演申込：<講演申込用 E メールフォーマット>記載の 7 項目を E メールでお申し込みください。

申込および原稿提出期限：

2017 年 2 月 11 日（土）必着。（論文の審査を希望される方は 1 月 30 日（月）必着）締切は厳守願います。

申込先および原稿提出先：

E メール: iesj@iesj.org

講演申込を受理次第、学会から「講演申込受理」の E メールを申込者宛に発送します。E メールが届かない場合は学会事務局までご連絡ください。

講演申込用 Eメールのフォーマット

次の 9 項目を箇条書きにしてください。

- 1 行目： 「春期講演会講演申込」
- 2 行目： 講演題目
- 3 行目： 所属先名（連名者を含めて所属が複数ある場合は全てを記載）
- 4 行目： 発表者， および， 連名者氏名
- 5 行目： 発表者， および， 連名者のよみがな
- 6 行目： 連絡先の住所氏名
- 7 行目： 講演原稿のページ数と， 6 ページの原稿の場合は学会誌掲載の希望の有無（原則として「希望する」として下さい）
- 8 行目： 講演時の年齢が 30 歳以下であるか (Yes/ No) (学会賞審査のため)，
- 9 行目： 賞として交通費を希望される場合のみ， 交通費の内訳および総額（○○駅～東京（乗車料金○○円+特急料金（含新幹線）○○円）計○○円

1 項目当たりの情報が多く 1 行に入らないときは， 2 行に渡っても結構です。

登壇者の記号（左に○）， 所属の記号（*， **）は， 上付や半角にせず全角のままでお送り下さい。

E メールで送られたデータを元にプログラムを作成します。

原稿の体裁

静電気学会 HP (<http://www.iesj.org/>) に原稿のテンプレートがあります。ご利用下さい。A4 サイズで、原稿書式見本を参考にして見やすいようにワープロで作成し(手書き原稿は受理されません)、PDF に変換してください。予稿集は白黒で(図表等を含めて)印刷されますので、原稿も白黒で作成してください。また、写真等は印刷の関係上、解像度を下げてください (300dpi 以下)。英文でも結構です。図表等の大きさは、見やすさと全体のバランスをよく考えて作成して下さい。

ページ数: 2 ページ、4 ページまたは 6 ページ (奇数ページ不可)。

学会誌への論文掲載：6 ページ原稿は講演論文集に収録されるとともに、原則として静電気学会誌への投稿論文として自動的に査読プロセスへ送られます。査読を経て採択されたものは学会誌に原著論文として掲載されます。

タイトル: 日本語と英語の両方を， 原稿作成要領のように併記して下さい。

図表: キャプションも含めて、すべて英文で書いて下さい。

静電気学会事務局連絡先

Email: iesj@iesj.org

Tel: 03-3815-4171, Fax: 03-3868-3339

住所: 〒113-0033 東京都文京区本郷 2-38-13 樋口ビル 2 階